



平成21年5月

お客様 各位

滋賀県東近江市池田町 1129
清酒 喜楽長 醸造元
喜多酒造株式会社
代表取締役社長 喜多良道

拝啓 新緑の候、ますます御健勝のこととお喜び申し上げます。平素は格別のお引き立てをいただき、厚く御礼申し上げます。

この度の「権座・水郷を守り育てる運動」にご理解、ご協力賜わり誠にありがとうございます。権座の渡船で醸造した「純米吟醸 権座」の販売にご尽力いただき、生酒の販売は、当初 予想していた以上の出荷をさせていただきました。「純米吟醸 権座」をお楽しみいただきながら、この運動に対してご理解を得る方々が多くできたことに、運動を推進する一人として、心より感謝申し上げます。

さて、「火入れ酒」の販売の件ですが、生酒を火入れ瓶詰し、3度の冷蔵倉庫にて、低温熟成をしています。

5月26日に、家修杜氏と小西工場長とともに、きき酒を行い、品質をチェックしました。酒質が、硬く、まだ、まろやかになっておらず、今の時点での、出荷をさせていただくことができない状態です。

日本酒を火入れすると、生酒の時より、酒質が、硬くなり、まろやかさが、一時なくなることがあります。その後、熟成し、まろやかな味わいが出てまいります。その期間は、酒質により異なることがあります。

最も、良い状態で、出荷させていただくことが重要でございますので、当初、ご案内をしていました5月下旬から、6月初旬にかけての、出荷を見合わせさせていただきます。

今後、酒質の変化を観察しながら、出荷時期を決定し、出荷させていただくことにいたしました。見込みとしては、8月中旬以降になるかと思えます。

火入れ酒の出荷を、お待ちいただいたお客様には、申し訳ございませんが、しばらく、お待ちいただくことをご理解賜わりたく存じます。

今後とも、お引き立て賜わりますようよろしくお願い申し上げます。

敬具

